



景観シンポジウム

「個と群」

アーティストと建築家の コラボレーション

JR 名古屋駅前に再オープンした、大名古屋ビルヂングの低層部ファサードのガラスパターンのデザインを手がけられた野老朝雄氏と、建物の設計を担当された(株)三菱地所設計の宮地弘毅氏を講師に迎え「アーティストと建築家のコラボレーション」について、講演とパネル・ディスカッションを行います。ファサードとは街路や広場などに面する建物の正面部分のこと。野老朝雄氏のガラスパターンのアートワークは、下から見上げるとそのデザインの素晴らしさがよくわかります。

第1部

パネル・ディスカッション

パネリスト 野老朝雄氏 (TOKOLO.COM 代表)
宮地弘毅氏 (株)三菱地所設計・部長

第2部

講演「個と群」

大名古屋ビルヂングと大手町パークビルディングの
アートワークを通して
講師 野老朝雄氏 (TOKOLO.COM 代表)

講師

ところ あさお
野老朝雄氏 (アーティスト)
みやち こうき
宮地弘毅氏 (株)三菱地所設計

日時

2017年3月9日(木)
15:00 ~ 17:50 (14:00 開場)

場所

日本大学理工学部
駿河台キャンパス 1号館 CST ホール
東京都千代田区神田駿河台 1-8-14

参加費

日本建築美術工芸協会
個人・法人会員 4,000円
一般 5,000円
学生 無料

定員

250名(先着順)

申込み

一般社団法人 日本建築美術工芸協会
FAX: 03-3457-1598
MAIL: simpo@aacajp.com (締切 2月24日)

主催 一般社団法人 日本建築美術工芸協会 (港区芝 5-26-20 建築会館 6F Tel: 03-3457-7998)

後援 (一社) 日本建築学会、(公社) 日本建築家協会、(公社) 日本建築士会連合会、(一社) 日本建築士事務所協会連合会、(一社) 日本インテリアプランナー協会、(一社) 日本美術家連盟、(公財) 日本美術協会 (順不同)



野老朝雄 Tokoro Asao

アーティスト

1969年生まれ。幼少時より建築を学び、江頭慎に師事。2001年9月11日より「繋げる事」をテーマに紋様の制作を始め、美術、建築、デザインの境界領域で活動を続ける。単純な幾何学原理に基づいて定規やコンパスで再現可能な紋と紋様の制作や、同様の原理を応用した立体物の設計/制作も行なっている。

2016年～東京大学工学部非常勤講師

2016年～東京造形大学客員教授

■主な作品

2012年 「工学院大学125周年記念総合教育棟」(設計:千葉学建築計画事務所)のためのファサードパターン制作

2013-16年「大名古屋ビルディング」(設計:三菱地所設計)のための下層部ファサードガラスパターン制作

2015年 BAO BAO ISSEY MIYAKEに「TOKOLO PATTERN」のネットワークを提供

2016年 2020東京オリンピック・パラリンピック・エンブレムデザイン

■主な展覧会

2010年 「MOT アニュアル2010: 装飾」東京都現代美術館(東京)

2014年 「マテリアライジング展」

東京藝術大学大学美術館陳列館(東京)

2016年 「野老朝雄×青森市所蔵作品展『個と群』」

国際芸術センター青森(青森)



宮地弘毅 Miyachi Koki

建築家

大規模大型再開発、オフィス、商業施設、ホテル、研修所等、数多くの経験を持つ建築家である。

丸の内再構築においては、丸の内ビルディング、丸の内仲通り、ザ・ペニンシュラ東京、JPタワーなど数多くのプロジェクトに関わる。

事業者と共に街づくりの初期段階から、都市計画提案、建築設計、現場監理、デザイナーとの協働など幅広い経験を有している。

■主な受賞

2015年 第59回神奈川建築コンクール最優秀賞
(MUFGグローバルラーニングセンター)

2015年 BCS賞(JPタワー)

2013年 JIA賞(JPタワー)

2008年 JIA賞(ペニンシュラ東京)

2004年 建築学会作品選集(丸の内ビルディング)

2003年 照明学会照明普及賞(丸の内ビルディング)

2002年 AACA賞(丸の内ビルディング)



大手町パークビルディングのネットワーク



大名古屋ビルディング

[会場案内図]

